

プロジェクトスタディ2

課題探究 テーマ設定に向けて②

7月27日（月）、29日（水）に先週に引き続いてのグループ協議第2回を行いました。今回も益田市社会教育課・学校教育課、ユタラボから10名以上の方にお越しいただき、各グループにファシリテーターとして入っていただきました。この時間の目標はグループの各メンバーが「探究テーマに対しての小さな問いがいくつか立っている」「夏休みに何をしたらいいのかわかっている」状態にすることです。

今回も前回と同様に付箋を模造紙に貼りながらの活動です。

- ①キーワードに関する小さな問い（疑問・もっと知りたいこと）
- ②問いについての自分なりの回答
- ③調べる手段

の3つをそれぞれ色分けした付箋に書き、模造紙に貼ることでグループのメンバーと共有します。前時の活動で作成した模造紙を見ながら、頭に浮かんだ小さな問いを記入していきます。今回は1学期最後の課題探究の時間になるため、夏休みに取り組むことが明確になるようにファシリテーターの方にお手伝いをいただきました。課題探究の夏休み課題は、次の3つから各自が1つ以上を選択して取り組み、Classiを通じてグループ内で共有をします。

- A 関連する分野の本または論文を読む。
- B 関連する分野の人に会いに行き、話を聞く。
- C 関連する分野のミライツクルプログラムに参加する。

各グループの探究テーマ設定に向けて、この夏休みにどんな取り組みをしてくれるのか楽しみです。

生徒の感想より

「不安もあるけど自分でもとても興味のあることなので好奇心のほうが強い。」

「夏休み中に何を調べて、どんな情報が得たいのかを整理することができた。」

「課題研究がよいよ進むワクワク感が半分、今日出た疑問を夏休みにしっかり深めることができるかどうかという不安感が半分。」

「具体的に考えていけばいくほど、探究すべきものがわからなくなって難しかった。」

